

平成30年度 第2回新見市子ども・子育て会議 会議録

日 時	平成30年11月27日(火) 10:00 ~ 10:50
場 所	新見市役所南庁舎1階 会議室1C
出席した委員 (11名)	<p>会 長 新見公立短期大学幼児教育学科学科長 副会長 新見市主任児童委員連絡部会部会長 委 員 新見市議会文教福祉常任委員会委員長 委 員 新見市小学校長会副会長 委 員 新見市幼稚園・こども園教育研究会会長 委 員 新見市保育協議会会長 委 員 放課後児童クラブ代表 委 員 新見市幼稚園PTA連合会会長 委 員 阿哲商工会会長 委 員 新見市教育委員会教育部長 委 員 新見市福祉部長</p>
欠席した委員 (2名)	<p>委 員 新見市幼児クラブ交流事業実行委員会委員長 委 員 新見商工会議所専務理事</p>
事務局 (8名)	<p>福祉部 福祉課長 健康づくり課長 こども課長補佐 こども課係長 こども課主任 教育部 学校教育課長</p> <p>(株)ぎょうせい中国支社 ソリューション営業課地域研究員 (株)ぎょうせい中国支社 ソリューション営業課主事</p>

議事内容	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・会議成立の確認
会長	<p>■ 1 開会</p> <p>ただ今より「平成30年度 第2回新見市子ども・子育て会議」を開会します。</p>
事務局	<p>■ 2 会長あいさつ</p> <p>皆様方には日頃より新見市の子ども子育て支援に関してご協力いただき感謝いたします。</p> <p>今回、子ども子育て支援に関するニーズ調査についてどのような形・内容で調査を行っていったらよいのかご意見、ご指導を賜りたいと思います。</p>
事務局	<p>それでは議事に移ります。</p> <p>ここからは、会長に議事進行をお願いします。</p>
会長	<p>■ 3 議事</p> <p>資料に沿って議事を進行します。</p> <p>事務局は資料の説明をお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の確認 ・新見市子ども・子育て会議及び新見市子ども子育て支援事業計画の概要説明 <p>■①子ども子育て支援に関するニーズ調査の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1を用いて、調査の概要、方法、スケジュール等について説明 <p>続いて、資料2、資料3の調査票について株式会社ぎょうせい地域研究員より説明します。</p>
ぎょうせい地域研究員 (事務局)	<p>あいさつ</p> <p>今回の第2期については第1期の結果を踏まえながら、また国の指針に則り作成することとなるため、前回より文字量が多くなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料2、資料3、設問についての説明
会長	<p>ニーズ調査の概要、調査票について説明いただきましたが、質問等、ご意見があればお伺いします。</p>
委員	<p>選択肢等設問そのものについての質問でもよいですか。</p>
ぎょうせい地域研究員 (事務局)	<p>結構です。皆様の貴重なご意見を伺い、変更等必要であれば検討したいと思っております。</p>

	<p>委員 私は小学校関係者なので、小学生の調査票について特にお聞きしたいです。問17で「放課後児童クラブがないから」という選択肢はないのでしょうか。また、問31の悩み事を聞く設問で、経済的な心配を書く欄はないのでしょうか。また、問32の同じく悩み事を聞く設問で、「相談していない」という回答はあり得ないのでしょうか。つまり、悩みごとはあるが、誰にも相談していないという人もあるのではないかと思います。</p> <p>また、問46でも経済的な回答をする選択肢がないですが、例えば医療費助成なども考えられます。幼児・小学生が中心の調査であれば、ねらいが違うということかもしれませんが、気づいたので尋ねます。</p>
<p>ぎょうせい地域研究員 (事務局)</p>	<p>ありがとうございます。事務局で相談の上、対応したいと思います。</p>
	<p>会長 貴重な意見をありがとうございます。他にあれば伺います。</p>
	<p>委員 就学前の子ども、小学生両方に言えることですが、就学前問58、小学生問44で子育てしやすい町かと問う設問で「子育てしやすい社会を築くにはどのような支援が必要か」と聞いています。支援策が必要かと聞くことは必要な事と思いますが、「なぜ子育てがしやすいと思わないのか」その理由を聞くこともよいのではないかと思います。</p> <p>また、支援策についても新見市では子ども達の小児医療という面が弱いと感じます。小児医療の支援の項目があればよいと思うがいかがでしょうか。</p>
	<p>会長 非常に重要な案を頂きありがとうございます。他にあれば伺います。</p>
	<p>委員 就学前の問33で「病後児保育施設があれば利用したいか」と聞いていますが、現在1か所病後児保育施設あるので「利用したことがあるか」と聞いた方がよいのではないのでしょうか。</p>
	<p>会長 現在、既に市内に病後児保育施設があるので、そういった施設を利用したことがあるか、という問いに変えた方がよいのではないかという意見でした。それぞれの立場から感想も含め、いろいろとご意見をいただきましたが、皆さんの意見がニーズ調査に反映されますので、そのあたりをご理解いただきご意見を伺いたいと思います。</p>
	<p>委員 特に変えてほしいということではないですが、就学前の問22「特に認定こども園や幼稚園の利用を強く希望しますか」とあります。新見市ではほぼ「認定こども園」という形をとっているのですが、質問の意味が保育所か認定こども園について聞いているのかよくわかりません。また、新見市はほぼ「認定こども園」になっているので、新規でこの質問が必要かどうかと考えますが、いかがでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございました。</p>

委員	<p>就学前の間40「小学校入学後の放課後の過ごし方」の「放課後はどのような場所で過ごさせたいか」とあります。放課後は児童クラブで過ごさせたいと希望する保護者の方もあると思います、学区内に児童クラブがない場合、「放課後児童クラブを利用したいが、入学予定校には児童クラブがない」といった選択肢があってもよいのではないのでしょうか。また、希望と実際の環境とが違うということもあるかと思いますがそういったことは反映できないのでしょうか。</p>
会長	<p>貴重なご意見をありがとうございます。実態に合った調査にするため、ぜひ検討していただきたいと思います。他に何かありますか。</p>
委員	<p>国からの指針もあるとは思いますが、個人的な感想として、我が家には5歳と小学3年生の子どもがいます。こういう家庭では両方の回答をするとボリュームが大きいので正直回答率が低くなると思います。ただ、設問も削れないのだろうなと感じています。</p>
会長	<p>確かに設問がたくさんあって、設問によっては回答が枝分かれしていくこともあり労力を要するとは思いますが。貴重なご意見ありがとうございます。</p>
委員	<p>私は事業者なので、事業者の立場で調査票を見せていただきました。保護者の就労時間について、フルタイムで働いている方とありますが、これは正規なのか、非正規なのかどうとらえたらよいのでしょうか。パートでも定期的な労働であれば社会保険もあり、正規雇用となると思いますがそこあたりが不明確であると思います。また、職場の環境を聞いた方がよいと思います。育休や介護休、休日など働き方の内容によっては子育てにも関係し、アンケートの形も変わってくるのではないかと思います。さらに学童保育や、認定こども園にも関係してくると思っています。</p>
会長	<p>勤務との関係は非常に大きいと感じています。こうしたご指摘、ご意見を踏まえて設問に反映させていかなければいけないと思っています。事務局の説明もありましたが、必須の項目は国の指針に沿ったものです。任意の項目で前回調査と同じ内容の設問については、前回調査との比較が可能だと考えています。今の子育ての課題である「貧困」や「子育ての孤立化」などを設問に入れていただき、現状における子育ての課題についても把握できると思います。貴重なご意見をいただきありがとうございます。これらをできる限り反映して調査票を作成し、調査を実施してもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>最後に、就学前の間49「子育てをするうえで気軽に相談できる人がいますか」という問いに①から⑩までの選択肢がありますが、⑦の民生委員・児童委員のところに0歳から18歳までを対象に活動している「主任児童委員」という項目をぜひ入れていただきたいと思います。</p>

<p>会長</p>	<p>必ず入れたい項目です。ありがとうございます。 それでは皆様からいただいた意見を踏まえ、調査を実施させていただいてよろしいでしょうか。（全員了承） ありがとうございます。事務局は、調査票作成及び調査実施をよろしくお願ひします。</p> <p>続いて議事2に移ります。その他、何かご意見があればお伺ひします。</p>
<p>事務局</p>	<p>■② その他 萬歳保育所について報告 7月の豪雨により損壊があり、現在、応急修理にて対応しているところで す。協議の結果、今年度末をもって閉園とすることを報告いたします。 今年度第1回の「子ども子育て会議」において、子育て施策をめぐる状況 として保育所入所児童の推移をもとに充足率が72%と報告させていただ いておりますが、萬歳保育所の閉園を勘案しても市内の保育所の充足率は 80%あり、哲多地域においても75%であり、整備できているものと考え ています。現在、来年度の申し込みを受け付けていますが、状況が確認 でき次第、各施設の定員についても検討することにしてあります。 今後、就学前の教育、保育施設のあり方について審議していただくことも 検討しております。</p>
<p>会長</p>	<p>他にないようであれば議事を終了とします。 それでは、事務局にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>長時間協議いただきありがとうございました。本日ニーズ調査に関して いただきましたご意見は、調査票等に反映し速やかに調査を実施していき たいと考えています。 その他の事項についても担当課で検討して参りたいと思います。 また、本日の会議の会議録は市のHPに掲載する予定にしております。</p>
<p>副会長</p>	<p>■ 4 閉会 閉会にあたり、西田副会長よりご挨拶をいただきたいと思います。</p>
<p>副会長</p>	<p>あいさつ 委員のみなさまには、それぞれの立場から貴重なご意見をいただきあり がとうございました。今回のニーズ調査をはじめ、子育て中の親御さん たちが安心して子育てができる新見市になるよう今後も皆様のお力をお 貸しいただきたいと思ひます。 本日は大変ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>以上を持ちまして「平成30年度 第2回新見市子ども・子育て会議」を 終了いたします。ありがとうございました。</p>